マルチマーカーパーソナル版４．０

アプリボックス利用マニュアル

みどりウェルプラニング株式会社

2012/08

内容

1. 概要 3
2. セットアップの手順 4
3. ソフトの使い方 7
4. メイン画面の説明 9
5. サポートソフトの説明 11
5.1. 保健指導データを FKAC165 ファイルから取り込み！ 11
5.2. 保健指導_昨年度実施の設定 13
5.3. 評価表（3年経年）を作ります 15
5.4. 保健指導の報告データを作成します 16
6. 改訂履歴 17

1.　概要

アプリボックスは、2012年4月以降に作成したサポートソフトをまとめたパッケージです。4つのサポートソフトが入っています。

- 保健指導データを FKAC165 ファイルから取り込み！
- 保健指導_昨年度実施の設定
- 評価表（3年経年）を作ります
- 保健指導の報告データを作成します

2.　セットアップの手順

アプリボックスをセットアップする手順は以下の通りです。

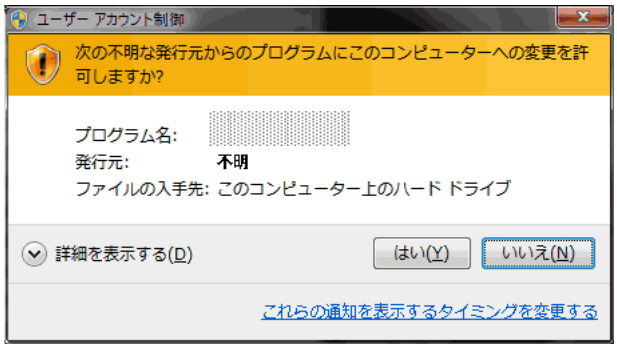
1. **管理者権限をもつユーザー**でログオンします

2. アプリボックスを、セットアップします

3. **マルチマーカーを使用しているときのユーザー**でログオンして、アプリボックスを実行します

アプリボックスは、マルチマーカー4．0がセットアップされているパソコンにセットアップしてください。

Windows 7 ではセットアップの途中で下記の警告画面が表示されることがあります。

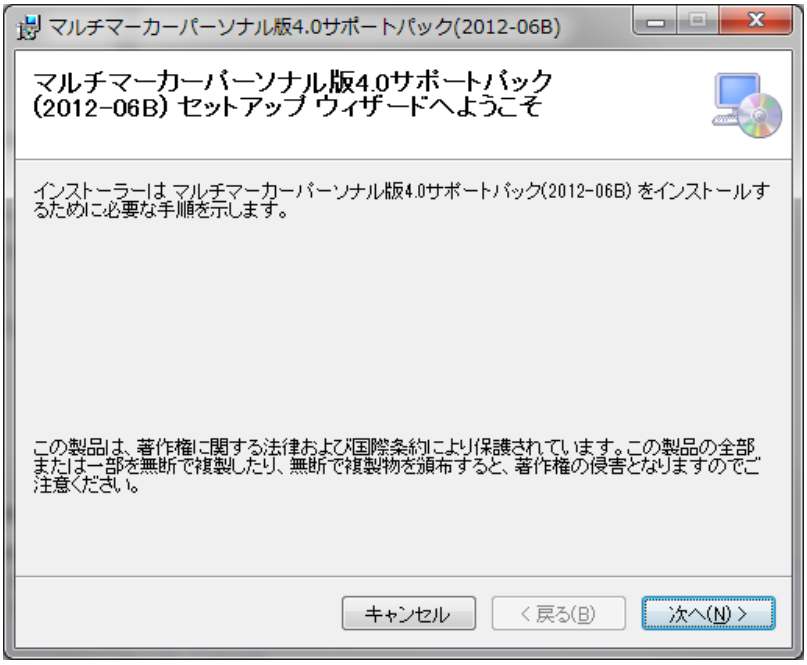


「はい」を選択し、作業を続行してください。

❶

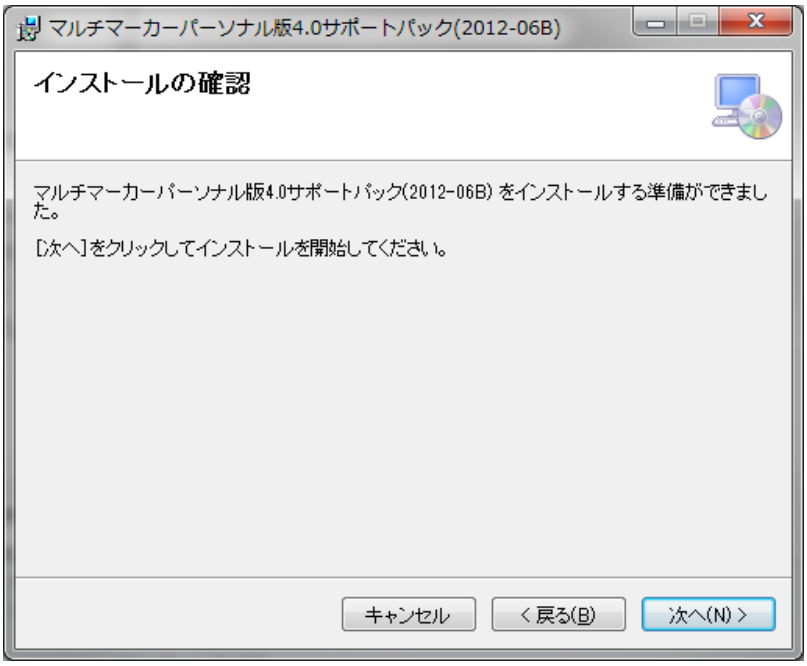
ダウンロードしたファイル
mm40Spt-2012-06B.msi
をダブルクリックします。

❷



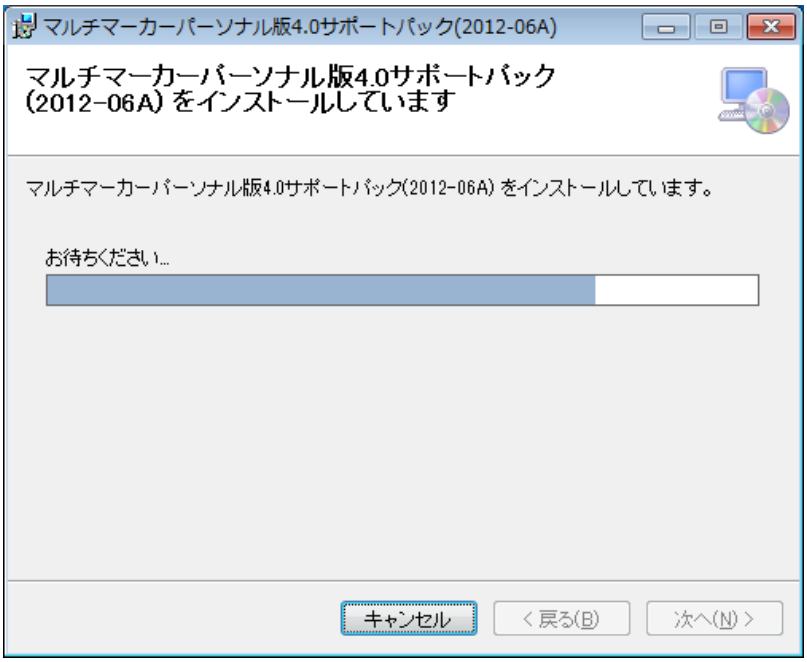
セットアップが起動したら、
「次へ」をクリックします。

❸



次の画面でも「次へ」をクリックします。

❹



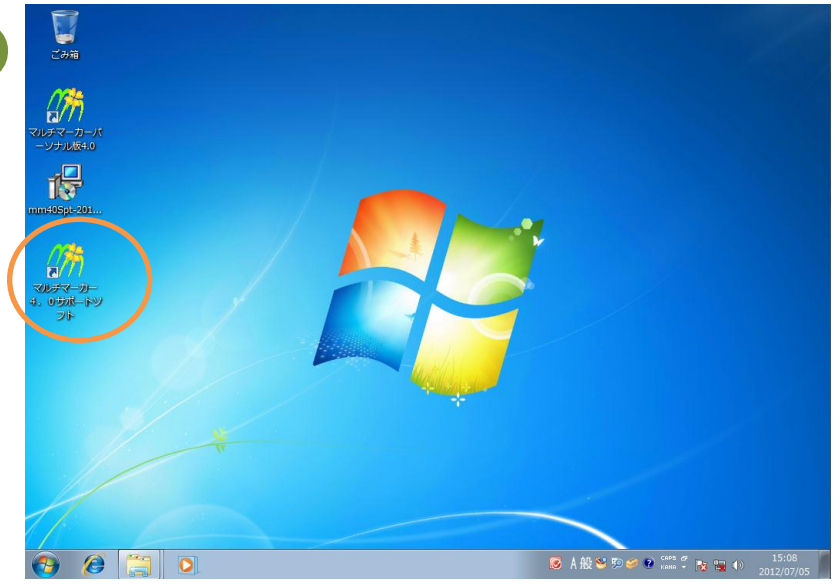
この画面は待っていると自動的に次の画面に変わります。

❺

これでセットアップは完了です。「閉じる」ボタンをクリックします。

3.　ソフトの使い方

❶



デスクトップにアプリボックスのアイコンができるので、ダブルクリックします。

❷

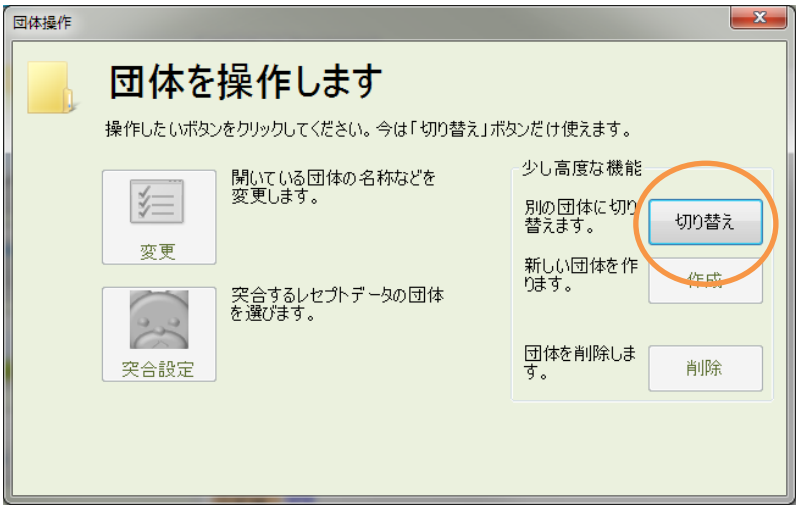
左記のような画面が表示されます。

❸

画面の上部に大文字で表示されているのが団体名です。ここでは「サンプル町」が開いています。
別の団体を開きたいときは「設定」ボタンをクリックします。

❸

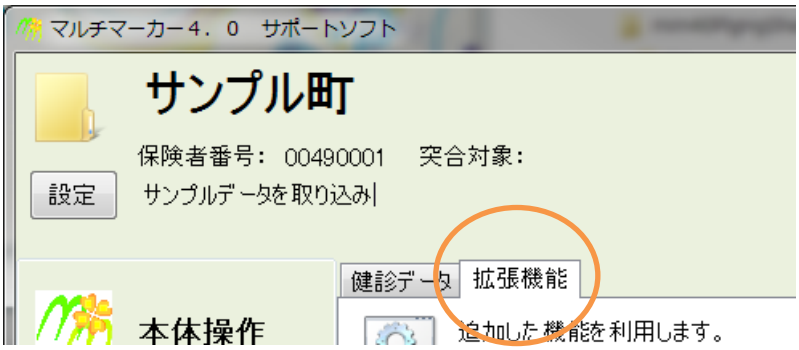
続き



「団体操作」画面が開きます。
「切り替え」ボタンをクリックして、開きたい団体を選びます。

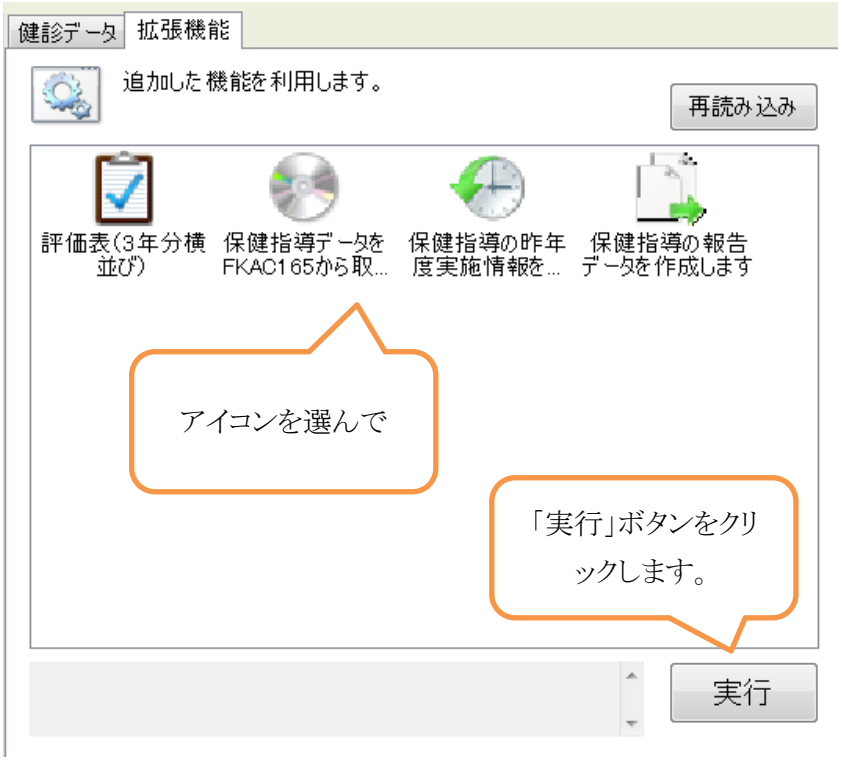
他のボタンは使えません。

❹



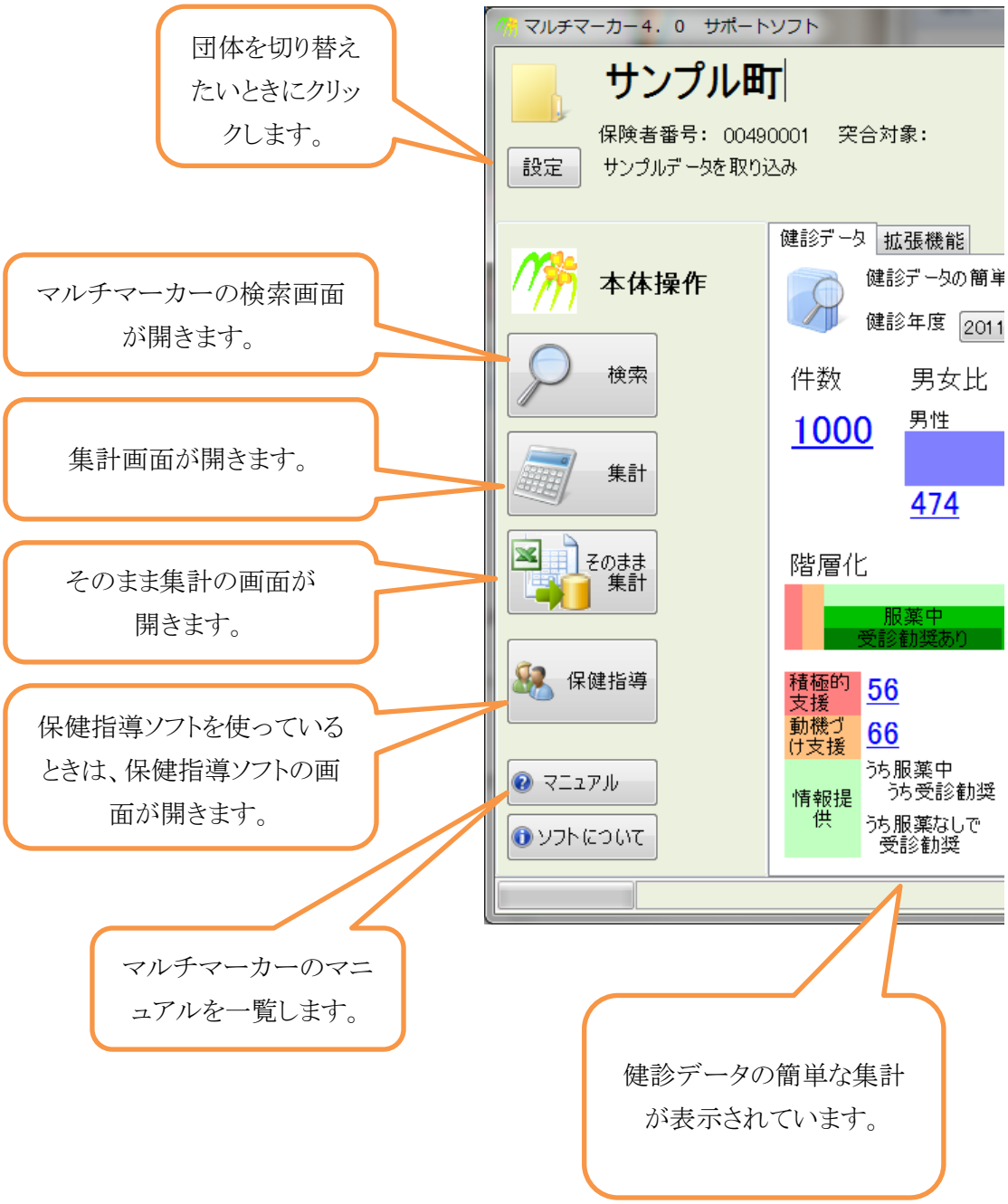
団体を開いたら、「拡張機能」のタブをクリックします。

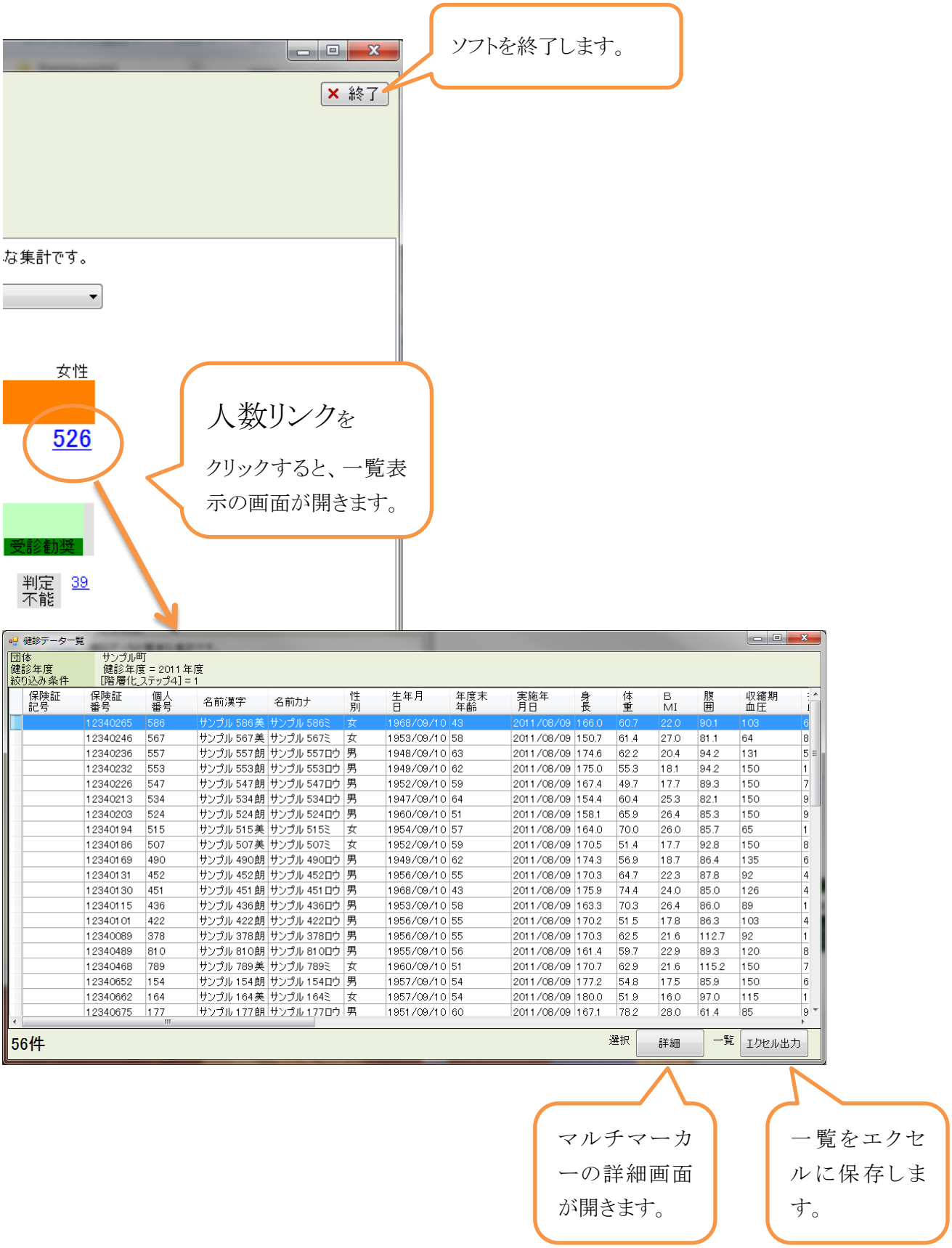
❺



拡張機能のタブには、4つのアイコンが並んでいます。
4つのアイコンが、サポートソフトです。
アイコンを選んで「実行」ボタンをクリックして、サポートソフトを実行します。

4.　メイン画面の説明


団体を切り替えたいときにクリックします。
マルチマーカーの検索画面が開きます。
集計画面が開きます。
そのまま集計の画面が開きます。
保健指導ソフトを使っているときは、保健指導ソフトの画面が開きます。
マルチマーカーのマニュアルを一覧します。
健診データの簡単な集計が表示されています。
マルチマーカー４．０　サポートソフト
サンプル町
保険者番号：　00490001　突合対象：
設定
サンプルデータを取り込み
本体操作
検索
集計
そのまま集計
保健指導
マニュアル
ソフトについて
健診データ
拡張機能
健診データの簡単
健診年度
2011
件数
男女比
1000
男性
474
階層化
服薬中
受診勧奨あり
積極的支援
56
動機づけ支援
66
情報提供
うち服薬中
うち受診勧奨
うち服薬なしで
受診勧奨


ソフトを終了します。
終了
な集計です。
女性
526
人数リンクを
クリックすると、一覧表示の画面が開きます。
受診勧奨
判定不能
39
健診データ一覧
団体 サンプル町
健診年度 健診年度 = 2011 年度
絞り込み条件 [階層化_ステップ4] = 1
56件
選択
詳細
一覧
エクセル出力
マルチマーカーの詳細画面が開きます。
一覧をエクセルに保存します。

5.　サポートソフトの説明

5.1. 保健指導データを FKAC165 ファイルから取り込み！

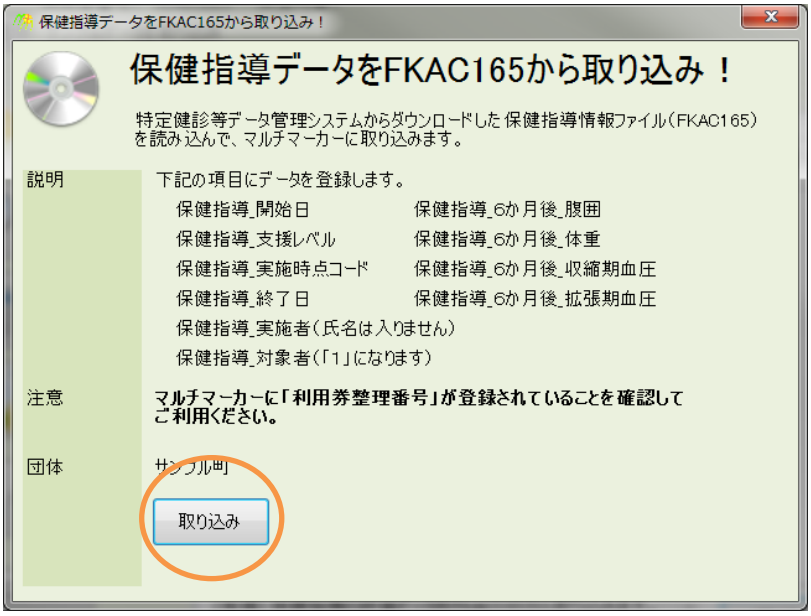
国保連合会の特定健診等データ管理システムからダウンロードした FKAC165 ファイルを読み込んで、マルチマーカーに保健指導データを登録します。保健指導ソフトを使っていなくても、保健指導データをマルチマーカーに登録できます。

操作の前に

マルチマーカーに「利用券整理番号」のデータが登録されていることを確認してください。「利用券整理番号」のデータが登録されていないときは、登録してください。
データ登録ソフトを使ってマルチマーカーに健診データを登録した場合は、「利用券整理番号」は登録されています。

操作手順

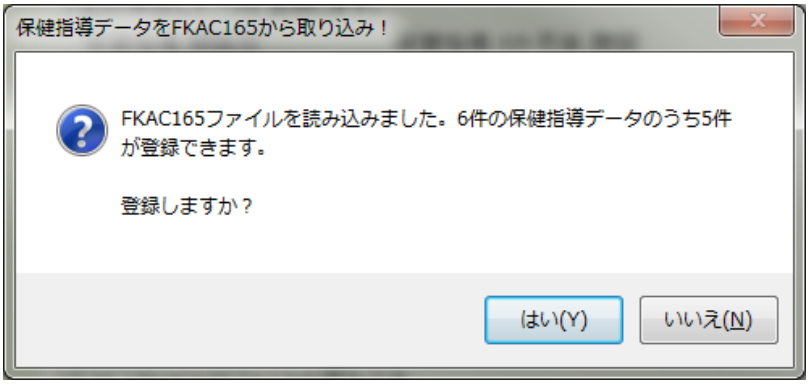
❶



「取り込み」ボタンをクリックします。

FKAC165ファイルを選択するダイアログが表示されますので、ファイルを選択します。

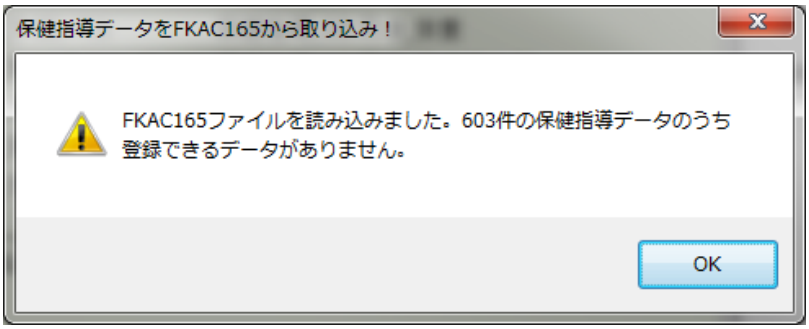
❷



FKAC165ファイルを読み込み、マルチマーカーの健診データと突合できたときは、左のようなメッセージが表示されます。
「はい」をクリックすると保健指導のデータが登録されます。
「いいえ」をクリックすると、登録せずに終わります。

❷

続き



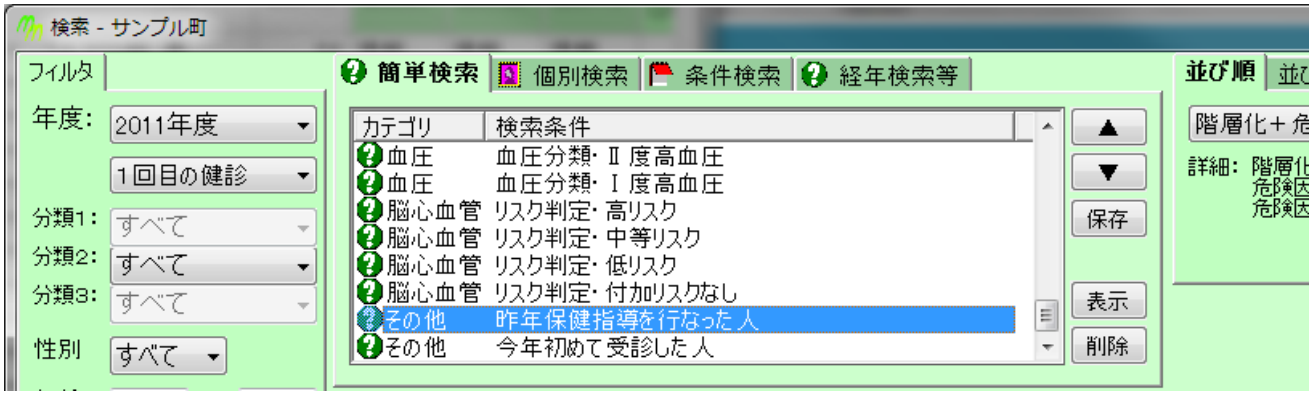
左のようなメッセージが表示されたときは、FKAC165ファイルの保健指導データとマルチマーカーの健診データとが突合できないために、登録ができません。
「OK」をクリックすると終わります。このとき保健指導データは登録されません。
マルチマーカーに「利用券整理番号」のデータが登録されていることを確認してください。

登録する内容

マルチマーカー4．0の項目	登録する内容
保健指導_開始日	「保健指導実施年月日」を日付の形式に変換して登録します。
保健指導_支援レベル	「支援レベル」を登録します。 「1」が積極的支援、「2」が動機づけ支援です。
保健指導_実施時点コード	以下の条件に従って「1」から「4」を登録します。 条件 ／ 値 脱落年月日があれば ／ 「3」途中終了時 評価の実施日付があれば ／ 「2」実績評価時 保健指導実施年月日があれば ／ 「1」開始時 それ以外は ／ 「4」その他
保健指導_実施者	「初回面接の実施者」のコードを「医師」、「保健師」、「管理栄養士」、「その他」に変換して登録します。
保健指導_終了日	「評価の実施日付」を日付の形式に変換して登録します。
保健指導_昨年度実施	登録しません。 この項目を設定するには、サポートソフトの「保健指導_昨年度実施の設定」をご利用ください。
保健指導_対象者	「1」を登録します。
保健指導_6か月後_腹囲	「評価時の腹囲」を登録します。
保健指導_6か月後_体重	「評価時の体重」を登録します。
保健指導_6か月後_収縮期血圧	「評価時の収縮期結圧」を登録します。
保健指導_6か月後_拡張期血圧	「評価時の拡張期血圧」を登録します。

5.2.　保健指導_昨年度実施の設定

マルチマーカーに登録されている保健指導のデータを参照して、「保健指導_昨年度実施」の項目に「1」もしくは「0」を設定します。本ソフトを実行すると、検索や集計で昨年度に保健指導を行った人という条件で絞り込みができるようになります。

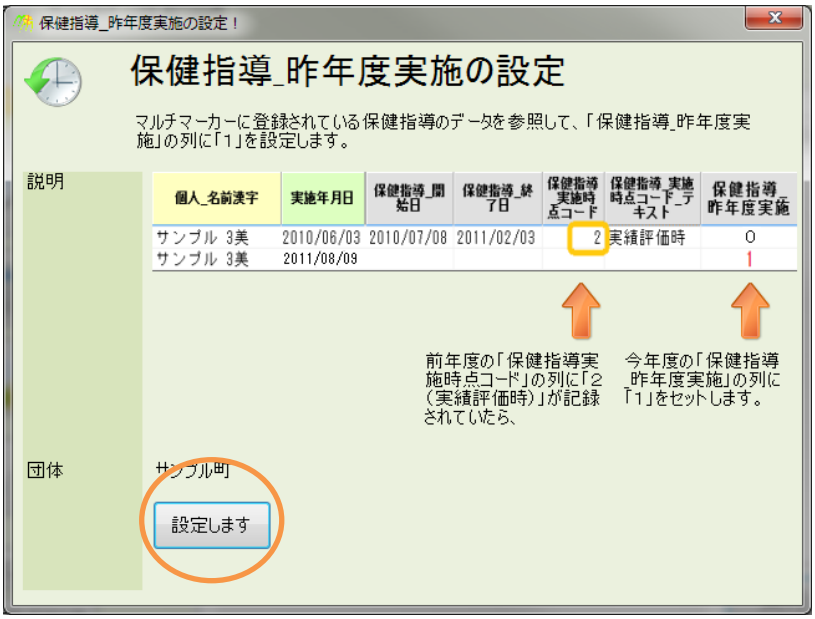


操作の前に

昨年度の保健指導データをマルチマーカーに登録してください。

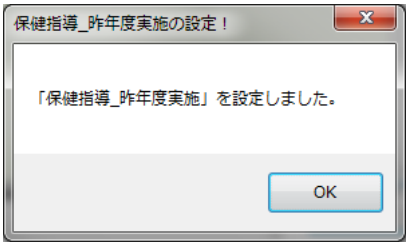
操作手順

❶



「設定します」ボタンをクリックします。

❷



「「保健指導_昨年度実施」を設定しました」というメッセージが表示されます。
「OK」をクリックすると終わります。

登録する内容

マルチマーカー4．0の項目	登録する内容
保健指導_昨年度実施	前年度の「保健指導_実施時点コード」の内容が「2（実績評価時）」であれば、「1」を登録します。 それ以外は「0」を登録します。

もし「保健指導_昨年度実施」がすべて「0」になってしまうときは、マルチマーカーに昨年度の保健指導のデータを登録しているか確認してください。

5.3.　評価表（3年経年）を作ります

保健指導などの評価を確認するために、3年分の健診データを横並びにした評価表を作成します。

画面の説明

絞り込み条件を設定します。

☑をいれるとミニ経年表を表示します。

マルチマーカーの詳細画面が開きます。

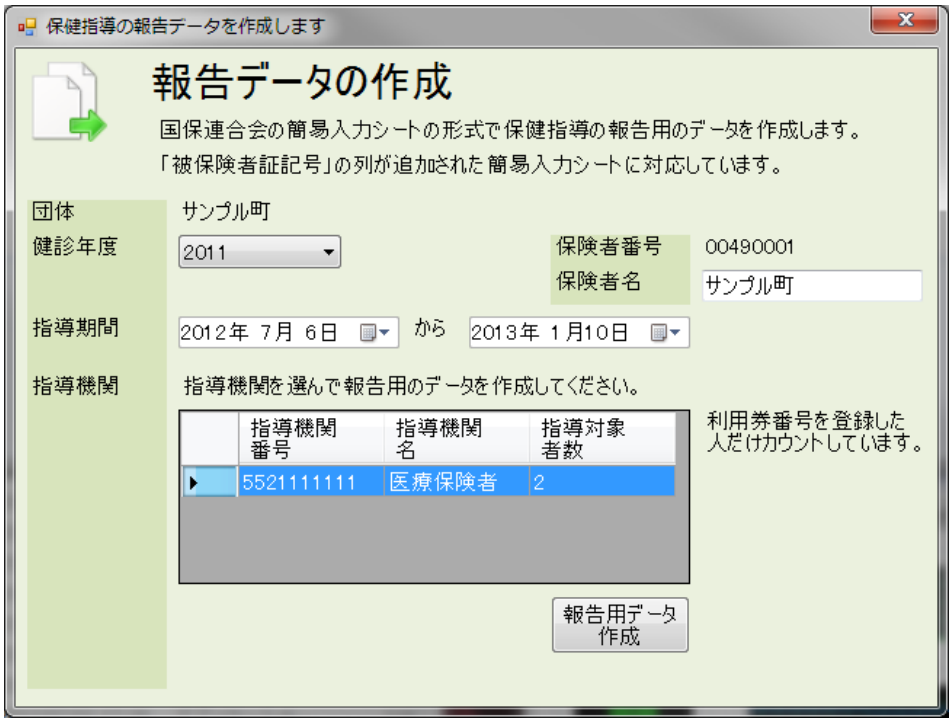
評価表をエクセルに出力します。

絞り込み条件の設定画面では、評価年度を含めた3年間の階層化と保健指導の実施状況によって絞り込み条件を指定できます。

たとえば、左の図の設定では、2010年度が「積極的支援」で保健指導を実施し、2011年度に「情報提供」になった人を一覧します。

5.4.　保健指導の報告データを作成します

国保連合会の「特定保健指導データ簡易入力シート Ver4.0.0」で被保険者証記号の列が追加されたのに対応しました。



操作の前に

保健指導ソフト(ステップ2．0)で、「実績報告」→「報告データの作成」の画面の「チェック」ボタンをクリックして保健指導のデータに間違いがないことを確認してください。

操作手順

保健指導ソフトと同様です。

6.　改訂履歴

サポートソフトの改訂履歴です。現在のアプリボックスは B 版です。

ソフト名称	版	備考
保健指導データを **FKAC165** ファイルから取り込み！	A 版	2012 年 8 月 FKAC165 ファイルを取り込むと検索画面で健診データが複数個表示される不具合を修正しました。
保健指導_昨年度実施の設定	初版	
評価表（3年経年）を作ります	初版	
保健指導の報告データを作成します	A 版	2012 年 8 月 健診年度を指定したのに報告データに昨年度のデータも含まれてしまう不具合を修正しました。

以上